

「金融経済教育公開授業 in 北海道 (北海道高等学校遠隔授業配信センター)」 実施報告

【開催日時】 2025年12月5日開催

【場 所】 北海道高等学校遠隔授業配信センター（通称：T-base）

【講 師】 ①公開授業：北海道高等学校遠隔授業配信センター 野尻 千裕 氏

②講演会：東京都立西高等学校指導教諭 篠田 健一郎 氏

【テ ー マ】 ①「フューチャーデザインの手法を活用した家庭基礎」

②「金融経済教育は 在り方 生き方の追究そのもの」

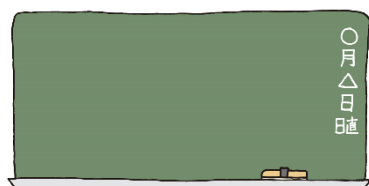
① 公開授業

北海道高等学校遠隔授業配信センターでは、道内の小規模や離島の道立高校における教育水準の維持向上を目的に、遠隔システムを活用した配信授業を行っています。

今回の公開授業の配信先は、教諭や一般の聴講者のいる札幌市内の配信センターから300 km以上離れた道南の松前高校の2年生です。

公開されたのは家庭基礎の授業で、ライフプランに求められる金融リテラシーの知識を活かし、フューチャーデザインの手法で未来を構想する内容でした。

高校生が想像する30年後の未来の姿は、実に様々でユニークなものでした。それぞれが描く将来に対して、現在の視点でどう対処していくか？との問いは、大人の目線でも難しく感じました。



**野尻千裕先生、ご参加いただいた皆様、
ありがとうございました！**

②講演会

東京都立西高等学校の篠田健一郎先生から「金融経済教育は 在り方 生き方の追究そのもの」をテーマにご講演いただきました。

「金融経済教育は、物事を多面的に捉え、主体的に考えて行動できる人間を育てるキャリア教育である」とのお言葉のもと、豊富なご経験に裏打ちされた示唆に富む内容でした。聴講者からは「“学び”とは“生き方”そのものであることが伝わった」とか「高校生の今は、充実した人生をおくるため、自らの視野を積極的に広げなければならない大事な時期である、と気づかされました」といった言葉を頂戴いたしました。



**篠田健一郎先生、ご参加いただいた皆様、
ありがとうございました！**